

2019年4月8日  
宇部興産株式会社

## 欧州子会社によるコンパウンドメーカーの買収について

宇部興産株式会社(社長：泉原雅人、以下「宇部興産」)の連結子会社である UBE Corporation Europe S.A.U.(本社：スペイン・バレンシア州カステジョン県カステジョン市、社長：ブルーノ・ドゥ・ビエブル、以下「UCE」)は、スペインのコンパウンドメーカーである Repol S.L.(本社：スペイン・バレンシア州カステジョン県アルマソーラ市、社長：ヴィセンテ・ベルトラン・エスクルグ、以下「Repol 社」)の買収を決定し、株式譲渡契約書を締結しましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 記

Repol 社は、ナイロン 6、ナイロン 66 をはじめとし、ポリプロピレン、ポリアセタール等の樹脂を原料とするコンパウンド(注)事業を欧州で展開しております。その製品は、自動車を中心に、産業資材、電機・電子分野等、幅広く使用されています。

UCE は株式譲渡契約に基づき、2019年3月末に Repol 社の株式の過半数を取得いたしました。

宇部興産はナイロン 6 事業を積極拡大事業と位置づけ、市場優位性を持つ押出用途の更なる強化と射出用途の事業領域拡大を進めております。

この度の買収では、ナイロン 6 事業における技術・販売の補完関係に加え、Repol 社の持つナイロン以外の樹脂におけるコンパウンド技術、製品開発力を獲得することができます。また、プラスチック包装材への環境規制が厳しくなる中、Repol 社の持つリサイクル技術は、今後の宇部興産グループのグローバルな製品開発・事業展開に寄与する事が期待されます。

宇部興産グループは UCE が保有するコンパウンド工場に加え、自動車の軽量化に向けた樹脂化を牽引する欧州市場に新たな事業拠点を獲得することになります。また、宇部興産の持つ日本・タイの製造拠点とのシナジーを通じ、欧州のみならず環大西洋、アジアにおいても、自動車分野他への射出・コンパウンド事業展開をより一層加速させてまいります。

(注) ナイロンやポリプロピレンなど、ベースとなる樹脂に添加剤などを配合することで、さまざまな性能を向上させる技術

**【Repol 社の概要】** (4 月 8 日現在)

- 1.社名 : Repol S.L.
- 2.事業内容 : 射出・押出用途熱可塑性コンパウンド樹脂の製造、販売
- 3.所在地 : スペイン・カステジョン県アルマソーラ市(本社・工場)
- 4.設立 : 1975 年
- 5.代表者 : ハビエル・ミゲル
- 6.社員数 : 61 名

以上